

# 令和7年度 査察の概要

査察制度は、悪質な脱税者に対して刑事責任を追及し、その一罰百戒の効果を通じて、適正・公平な課税の実現と申告納税制度の維持に資することを目的としています。

国税査察官は、経済取引の複雑化、広域化、グローバル化、デジタル化の進展など、経済社会情勢の変化に的確に対応し、幅広い業種業態の悪質な脱税者に対して厳正な調査を実施しています。

## 1 査察調査の概要

### 【令和7年度の査察事績】

#### ○ 検察庁に告発した件数は19件、脱税総額（告発分）は20億円

悪質な脱税者に対して厳正な査察調査を実施し、19件を検察庁に告発しました。告発した査察事案に係る脱税総額は20億円であり、1件当たりの脱税額は104百万円でした。告発率は61.3%となりました。

#### ○ 海外取引を利用した不正行為を行う事案のほか、ソーシャルメディアで事業活動を行う事業者など幅広い業種業態の事案を告発

- ・日用品等の輸入販売会社が、海外の不正加担者と通謀して海外法人に対する架空の輸入仕入れを計上し、法人税を免れた事案
- ・美容系インフルエンサーの活動を通じて広告代理を行う会社が、不正加担者と通謀して、取引事実のない架空の業務委託費を計上することにより、法人税及び消費税を免れた事案
- ・コンピュータシステム等の開発を行う会社が、多数の外国人名義を利用して架空の外注費及び給料手当を計上することにより、法人税及び消費税を免れた事案

### 【令和7年度中の判決状況】

#### ○ 一審判決23件全てに有罪判決が言い渡され、3人に対して実刑判決

実刑判決のうち、査察事件単独で最も重いものは懲役6年、他の犯罪と併合されたものは懲役3年6月でした。

## 2 令和7年度の査察事績

令和7年度においては、査察制度の目的に鑑み、海外取引を利用した不正行為事案のほか、ソーシャルメディアで事業活動を行う事業者など幅広い業種業態の事案を告発しました。

### (1) 海外取引を利用した不正行為事案などを告発

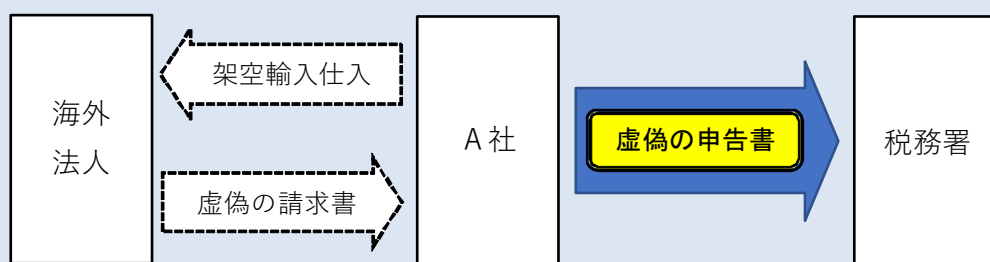
経済社会の広域化、グローバル化の進展に伴い、国境を越える取引が恒常的に行われ、資産の保有、運用の形態も複雑・多様化している中、海外取引を利用した不正行為や、多数の外国人名義を利用した事案など巧妙な不正行為を行う事案に対しては、租税条約等に基づく外国税務当局等との情報交換制度を活用するなど、的確な調査を実施して告発しました。

#### トピック1 海外法人を利用した国際的な事案を告発

海外法人を利用し、架空の輸入仕入れを計上していた法人税ほ脱事案を告発しました。

##### 【事例】

A社は、日用品等の輸入販売を営むものですが、海外の不正加担者と通謀して、海外法人に対する内容虚偽の契約書や請求書を作成させた上、架空の輸入仕入れを計上する方法等により、法人税を免れたとして告発しました。



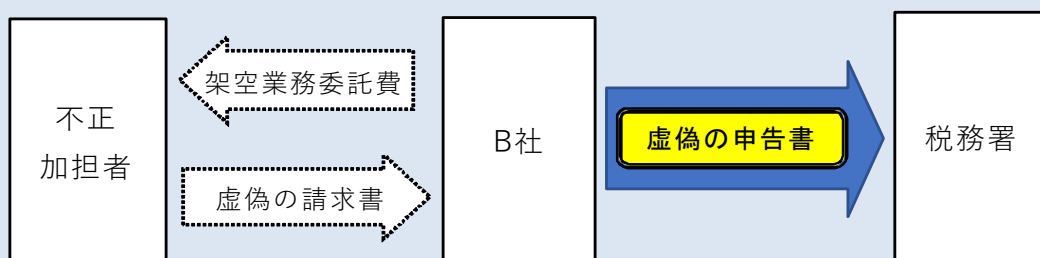
### (2) 時流に即した事案などの社会的波及効果が高いと見込まれる事案を告発

#### トピック2 ソーシャルメディアで事業活動を行う会社の法人税及び消費税事案を告発

架空の業務委託費を計上していた法人税及び消費税のほ脱事案を告発しました。

##### 【事例】

B社は、美容系インフルエンサーの活動を通じて広告代理を営むものですが、不正加担者と通謀して内容虚偽の請求書を作成させた上、架空の業務委託費を計上する方法により、法人税及び消費税を免れたとして告発しました。



### 3 重点事案への取組

令和7年度においても、引き続き、消費税事案、無申告事案、国際事案をはじめとして、社会的波及効果が高いと見込まれる事案を重点事案として積極的に取り組みました。

#### (1) 消費税事案

年度	令和 3	4	5	6	7
告発件数	7 件	14 件	11 件	13 件	5 件

(注) 告発件数は、消費税不正受還付事案を含む。

#### (参考) 消費税不正受還付事案の件数及び不正受還付額

年度	令和 3	4	5	6	7
告発件数	3 件	9 件	7 件	10 件	2 件
不正受還付額	242 百万円	768 百万円	167 百万円	225 百万円	15 百万円

(注) 1 告発件数は、ほ脱犯との併合事案を含む。

2 不正受還付額は、加算税を除き、未遂の還付額を含む。

#### (2) 無申告事案

年度	令和 3	4	5	6	7
告発件数	内3 4 件	内3 4 件	内7 9 件	内3 3 件	内2 2 件

(注) 1 告発件数欄の内書は、単純無申告ほ脱事案の件数である。

2 無申告事案には、偽りその他不正の行為を伴う無申告ほ脱犯のほか、不正行為を伴わず、故意に申告書を提出しないで税を免れる単純無申告ほ脱犯の犯罪類型がある。

#### (3) 国際事案

年度	令和 3	4	5	6	7
告発件数	7 件	9 件	13 件	10 件	3 件

## 4 不正資金の留保・費消状況及び隠匿場所

脱税によって得た不正資金の多くは、現金や預貯金として留保されていましたが、脱税者が数千万円規模の資金を費消していた事例もみられました。

その使途としては、

- 不動産の購入
- 高級車両やブランド品の購入
- 有価証券等への投資
- スマホゲームへの課金
- 競馬や海外カジノ等のギャンブル
- 親族等への生活援助

などがみられました。

また、脱税によって得た不正資金の隠匿場所は様々でしたが、

- 代表者妻名義の貸金庫内
  - 室内収納に隠された金庫
- に現金を隠していた事例のほか、不正に利用した預金通帳などを
- クローゼット内の紙袋
- に隠していた事例などがありました。

## 5 査察事件の一審判決の状況

令和7年度中の一審判決は23件であり、全てに有罪判決が言い渡され、そのうち3人に実刑判決が出されました。

なお、実刑判決のうち最も重いものは、査察事件単独で懲役6年、他の犯罪と併合されたもので懲役3年6月でした。

### 【一審判決の概要】

- 複数の納税義務者と共謀し、自身が主宰する法人に対する架空経費を計上するなどの方法により所得を秘匿し、多額の法人税及び所得税等を免れた脱税指南グループの首謀者に懲役6年の実刑判決が言い渡された。
- 旅館業を営む法人が工事施工会社に過大な工事見積書を作成させるなどした上で、同法人において水増し課税仕入れを計上する方法により、消費税及び地方消費税の還付を不正に受けようとした事案の脱税者に懲役3年6月の実刑判決が言い渡された（詐欺との併合罪）。

## 6 参考計表

### (1) 着手・処理・告発件数、告発率の状況

項目	年度				
	令和 3	4	5	6	7
着手件数	件 36	件 51	件 54	件 49	件 36
処理件数(A)	27	51	58	51	31
告発件数(B)	21	41	41	34	19
告発率(B/A)	% 77.8	% 80.4	% 70.7	% 66.7	% 61.3

### (2) 脱税額の状況

項目	年度					
	令和 3	4	5	6	7	
脱税額	総額	百万円 2,636	百万円 5,613	百万円 4,677	百万円 4,038	百万円 2,614
	同上1件当たり	98	110	81	79	84
	告発分	2,419	4,857	3,716	3,097	1,979
	同上1件当たり	115	118	91	91	104

(注) 脱税額には加算税額を含む。

### (3) 税目別告発事案の推移

#### イ 税目別の告発件数

区分	年度				
	令和 3	4	5	6	7
所得税	件 2	件 5	件 2	件 5	件 2
法人税	12	21	28	15	12
相続税	0	0	0	1	0
消費税	内3 7	内9 14	内7 11	内10 13	内2 5
源泉所得税	0	1	0	0	0
合計	21	41	41	34	19

(注) 消費税の内書は消費税不正受還付事案（ほ脱犯との併合事案を含む）の告発件数である。

□ 税目別の脱税額

区分	年度	令和				
		3	4	5	6	7
所得税	百万円	144	860	270	864	141
法人税		1,655	2,469	2,729	1,564	1,542
相続税		0	0	0	218	0
消費税		620	1,506	717	451	296
源泉所得税		0	22	0	0	0
合計		2,419	4,857	3,716	3,097	1,979

(注) 脱税額には加算税額を含む。

(4) 告発の多かった業種

令和5		6		7	
業種	者数	業種	者数	業種	者数
不動産業	9	不動産業	10	建設業	3
建設業	5	ソフト産業	2	不動産業	3
小売業	3	小売業	2	その他のサービス業	3
商品・株式取引	3	建設業	2	ソフトウェア業	2

(注) 同一の納税者が複数の税目で告発されている場合は1者としてカウントしている。

(5) 査察事件の一審判決の状況

項目 年度	①	②	有罪率 (②/①)	実刑判決 人数	③	④	⑤
	判決 件数	有罪 件数			1件当たり 犯則税額	1人当たり 懲役月数	1人(社)当 たり罰金額
令和 5	内 0 25	内 0 25	100.0	内 0 3	71	15.6	16
6	内 9 42	内 9 42	100.0	内 4 5	77	15.8	16
7	内 4 23	内 4 23	100.0	内 1 3	61	19.5	22

(注) 1 表中の内書は他の犯罪との併合事件を示している。  
2 ③～⑤は他の犯罪との併合事件を除いてカウントしている。